

# eye-Box smart R

2022年9月

株式会社アラソフトウェア

# システムの概要

eye-Box smart R はPCと監視カメラを使用した介護施設向けシステムです。  
施設職員の業務効率化を目的とした入居者管理を行いつつ、  
入居者のプライバシーに配慮したシルエット映像処理で行動解析を行います。



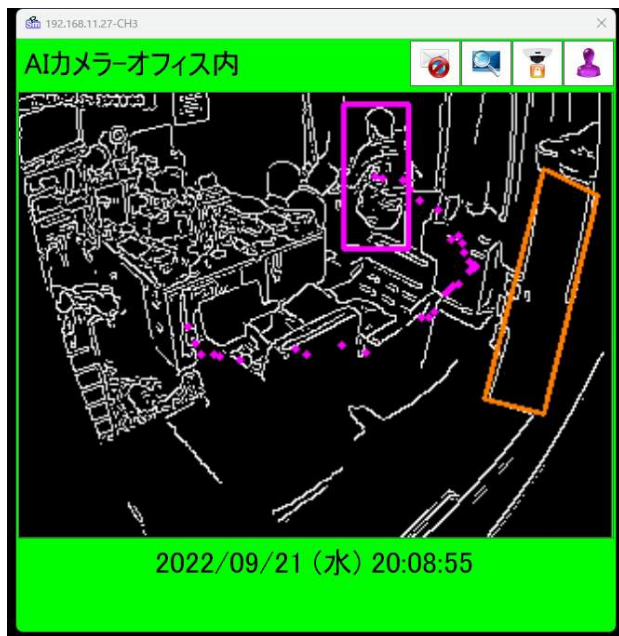
シルエット映像

# 主な機能

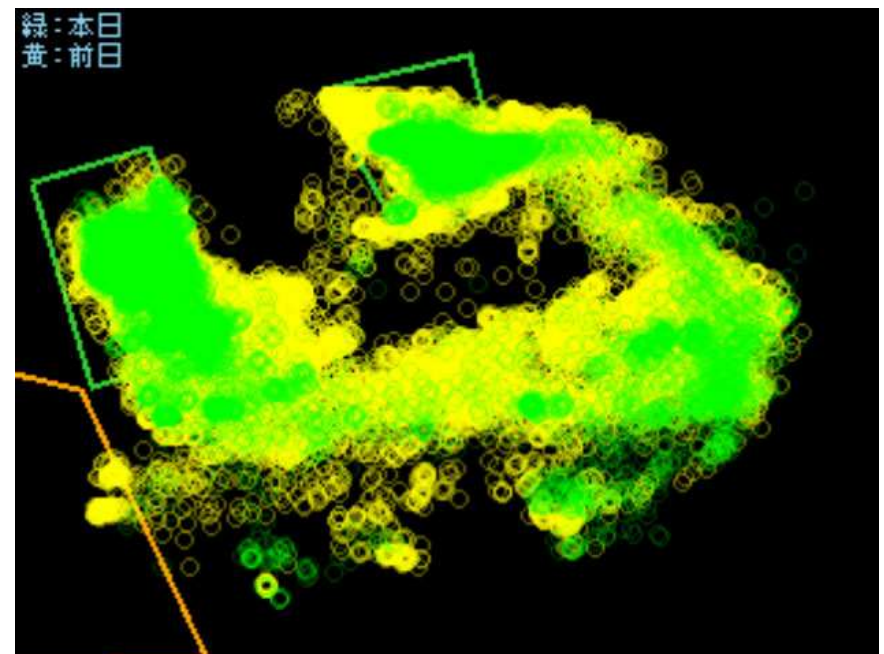
- シルエットによる映像表示
- 状態アイコンによる検出の一覧表示
- 行動履歴の記録、閲覧
- ベッドの動き監視
- 入退室、ベッドから出そうな動き、一定時間動きがない場合等  
イベント発生時のメール通知、アラーム音再生
- 緊急時の映像確認（シルエット解除は管理者のみ）
- 独自LTEネットワークによる遠隔サポート
- スマートフォン用アプリによる施設外からの確認

# 行動履歴

行動履歴を解析することで徘徊の予兆となる動きを察知できたり、部屋から出て行ったり、トイレから長時間戻ってこない等、入退室や異常の際にメールやアラーム音で通知します。



人の動きを記録

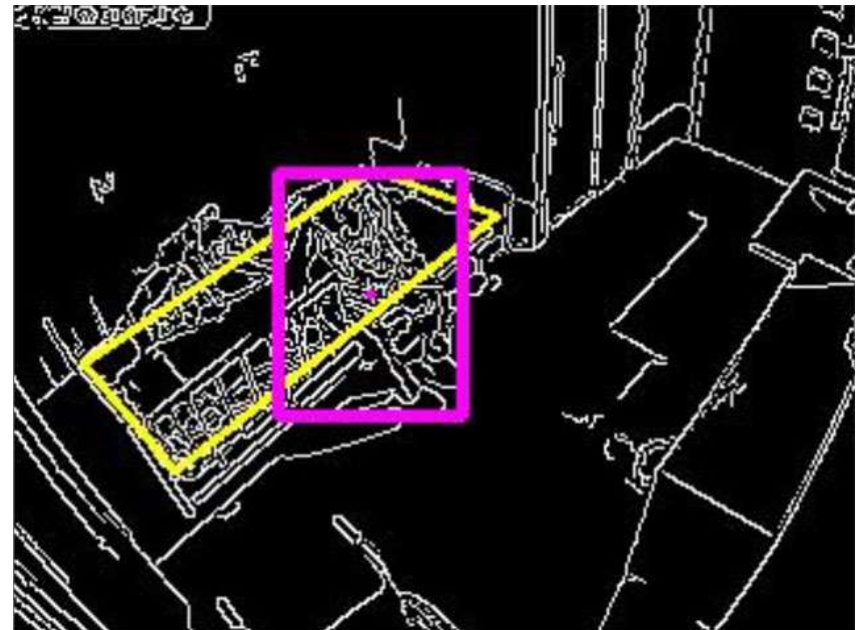


当日と前日の行動履歴比較

# ベッドの監視

ベッド監視モードではベッドにいる、いない、  
ベッドから出ようとしている等、  
ベッド周りの動きの検出に特化しており、  
動きを迅速に把握することができます。

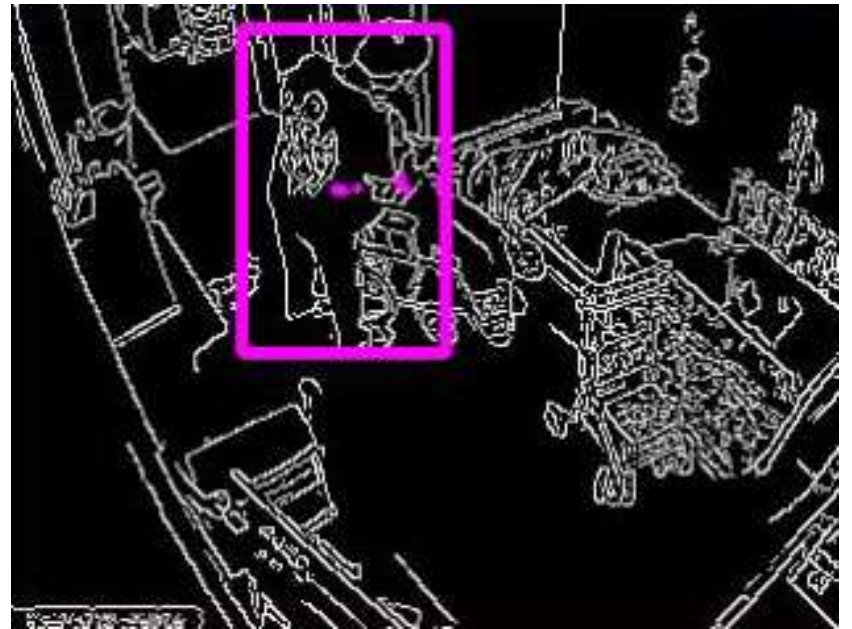
ベッドから出ようとした際に通知できるため  
見回りの負荷を減らしつつ  
入居者へのスムーズなサポートが行えます。



ベッド上で動きを検出

# AI搭載カメラの使用

本システムは一般的な監視カメラを使用することができますが、専用のAI搭載カメラを使用することで人の動きだけを検出し、誤検出のない精度の高い行動履歴を記録することができます。



AIカメラによる人物検知



# システムに必要な機器



- **監視カメラ x部屋数**

カメラは通常の監視カメラの他、指定のAIカメラを試用できます。

AIカメラを使う場合は人物検知をカメラ内蔵AIで行うため誤検出を劇的に減らすことができます。



- **管理用PC**

本システムの中核機器です。カメラ映像の解析や通知制御などを行います。スペックは設置するカメラ台数によります。



- **LTEルーター**

メール通知、メンテナンス、遠隔サポートのためにSIMを搭載したルーターを使用します。

施設とは独立したネットワークを構築することでセキュリティを高めつつ、施設のネットワークに負荷を与えません。



- **PoEハブ**

カメラへの給電用です。台数やポート数は現場によります。



- **LANケーブル**

カメラとの通信用です。PoE給電を行うため無線は使用しません。ケーブル長は現場によります。



- **管理者用USBキー**

管理者用の操作を行うために必要なUSBキーです。